

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 6 日 (2007.9.6)

【公表番号】特表 2003-505948 (P2003-505948A)
 【公表日】平成 15 年 2 月 12 日 (2003.2.12)
 【出願番号】特願 2001-511093 (P2001-511093)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/52 (2006.01)

H 0 4 N 7/015 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/52

H 0 4 N 7/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 12 日 (2007.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】パイロットトーンが搬送波周波数の中心付近にあるテレビジョン信号の搬送波捕捉を実行するためのプロセスであって、

制御信号に応答して、第 1 の増幅レベルを使用して前記テレビジョン信号を増幅する工程と、

前記増幅されたテレビジョン信号から搬送波周波数を捕捉する工程と、

前記搬送波周波数の捕捉に応答して、前記第 1 の増幅レベルが第 2 の増幅レベルよりも大きい場合、該第 2 の増幅レベルを使用して前記テレビジョン信号を増幅する工程とを具えたことを特徴とする方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 10】パイロットトーンが搬送波周波数の中心付近にあるテレビジョン信号の搬送波捕捉を実施するための装置であって、

第 1 の増幅レベルを使用して前記テレビジョン信号を増幅し、かつ、第 2 の増幅レベルを使用して前記テレビジョン信号を増幅する回路であって、前記第 1 の増幅レベルが前記第 2 の増幅レベルよりも高いチューナ回路と、

前記増幅されたテレビジョン信号から搬送波周波数を捕捉するための搬送波回復回路と、

前記チューナおよび前記搬送波回復回路に接続され、該搬送波回復回路が前記搬送波周波数を回復したことに応答して、第 1 の制御信号および第 2 の制御信号を生成する制御回路と

を具えたことを特徴とする装置。